

# コンクリート補修材の決定版

# MK CRETE<sup>®</sup> 45

超速硬・コンクリート用補修材〈エムケイクリート45〉

国土交通省 新技術情報提供システム

## NETIS

登録番号：KT-160116-A

MKクリート45はコンクリート補修に最適な  
**プレミックス型超速硬特殊**モルタルです

水を加えて練り混ぜるだけ！  
超速硬性(20℃で約10分)で早期交通開放を実現！  
普通コンクリートの28日強度を1~2時間で発現！

### ■ 用途

コンクリート床版・歩道・道路・高速道路の補修  
駐車場・階段・工場内の補修  
集水桝・マンホール周りの復旧工事  
機械設備の基礎  
その他緊急を要するコンクリートの補修工事

### ■ 形態

20 kg ペール缶入り



### ■ 施行例



■ 階段補修



■ 集水桝復旧補修



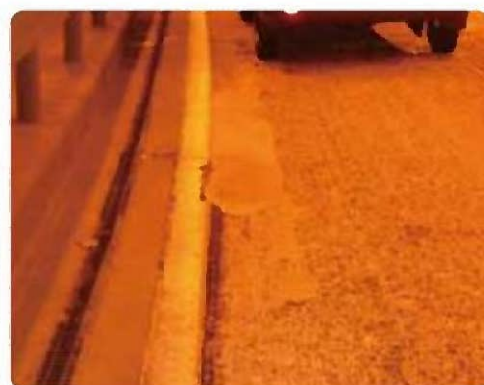
■ 歩道部段差補修



■ 中央自動車道松本管内維持修繕



■ 歩車道ブロック補修



■ 賤母トンネル内コンクリート舗装補修

### ■ 使用量目安

1缶20 kg 当たり 1 m<sup>2</sup> × 1 cm

### ■ 水配合比

1缶20 kg に対し 2.2 L (1 kg あたり 110 ml)

# MK CRETE 45

 美松工業株式会社

Repair material for CONCRETE

## ▶ 超速硬性

- 練り混ぜ後約10分(20℃)で硬化が始まり、施工後1時間以内に車両通行が可能です。
- 材齢1～2時間で普通コンクリートの28日強度に相当する強度を発現します。

## ▶ 優れた寸法安定性

- 材齢28日で収縮が無く、熱膨張率もコンクリートに近似しており、ひび割れが抑制できます。

## ▶ 優れた付着力

- 特殊な下地材を必要とせず、補修箇所へ直接打設するだけで高い付着力を発揮します。
- 界面剥離の心配がありません。

## ▶ 作業時間の短縮

- プレミックタイプで施工が簡単。水を加えて練り混ぜるだけでお使いいただけます。
- 少量打設が必要な場合はお量を分けお使いいただけます。

## ▶ 長期保存可能

- ペール缶に入っているため、蓋をきちんと閉めておけば長期保存が可能です。

## 使用方法

### 1 補修前作業

補修部位を清掃し、ゴミや砂埃を取り除きます。散水して頂くと付着力が上昇します。



### 2 練り混ぜ

MKクリート45を必要な量だけ容器に取り、水を加えダマがなくなるまで練り混ぜます。(20 kgあたり2.2 Lの水量が目安です。)



### 3 施工

練り混ぜたMKクリート45を速やかに補修箇所に充填します。セルフレベルリング性があり、ある程度水平になります。



### 4 コテ均し

必要に応じてコテ均しをします。フチ面はコテで擦り付けるように充填してください。



### 5 養生

硬化が完了するまで気中養生します。養生中はMKクリート45に触れないでください。また、衝撃及び急激な乾燥を避けてください。(通常20℃の場合1時間以内に交通開放が可能です。)



### 注意

- ★氷点下では硬化の前に練り混ぜ水の凍結が起こる場合がございます。このような場合には施工箇所を温めるなどして凍結を防止してください。
- ★施工箇所が濡いま施工すると剥離の原因に繋がります。
- ★本製品は非常に硬化が早いので、一度に練り混ぜる量には十分に注意し、現場の状況に応じて調整してください。また、使用した容器や器具は直ちに水で洗い流してください。
- ★本製品は硬化に伴い発熱します。施工厚によっては激しく発熱する場合があるため、素手で直接触ることはおやめください。
- ★使用環境によって硬化時に臭いを発することがありますので、換気の良い場所でのみ使用し、直接臭いを嗅ぐことはおやめください。
- ★その他、取り扱い説明書や安全データシート等を良く読んでから使用してください。

## 性能

試験項目	単位	材齢	試験方法	試験結果(20℃)
硬化時間	分	-	社内試験	10-15分
初期強度	N/mm <sup>2</sup>	2時間	JIS A 1108	24.7
		4時間		28.2
		1日		30
長さ変化率	%	28日	JIS A 1129	0.003

\* 試験値は測定例であり、実際の現場での性能とは異なる場合があります。

# コンクリート補修材の決定版

MK 超速硬・コンクリート用補修材〈エムケイクリート45〉 CRETE<sup>®</sup> 45



赤いラインが目印です。

使い方そのまま、夏季における施工性を向上！  
35℃で可使用時間10分！（通常MKは3分～5分）  
基本性能は通常のMKクリート45と同等！

## 用途

気温30℃以上における

- コンクリート床版 歩道・道路・高速道路の補修
- 駐車場・階段・工場内の補修
- 集水枡・マンホール周りの復旧工事
- 機械設備の基礎
- その他緊急を要するコンクリートの補修工事

## 形態

20 kg ペール缶入り



## \*注意\*

気温30℃以上の時にご使用ください。気温が低いと硬化に時間がかかります。  
夏季以外お通常のMKクリート45をご使用ください。  
水の量が通常のMKクリート45より少なくなっておりますのでご注意ください。

## 施行例



■ 階段補修



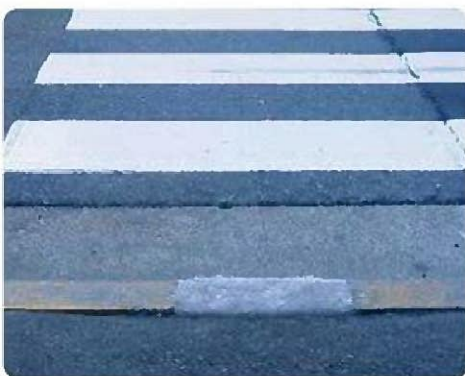
■ 集水枡復旧補修



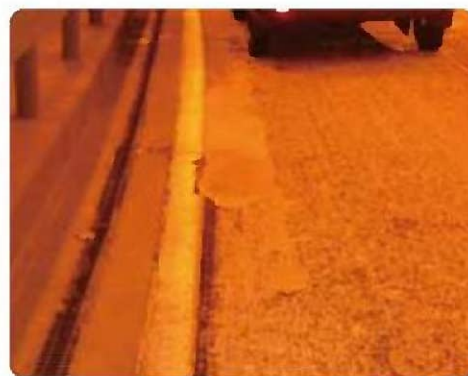
■ 歩道部段差補修



■ 中央自動車道松本管内維持修繕



■ 歩車道ブロック補修



■ 賤母トンネル内コンクリート舗装補修

## 使用量目安

1缶20 kg 当たり 1 m<sup>2</sup> × 1 cm

## 水配合比

1缶20 kg に対し **1.8 L** (1 kg あたり 90 ml)

# 特徴

## ▶ 超速硬性

- 練り混ぜ後約10分(気温35°Cの時)で硬化が始まり、1時間以内に車両通行が可能です。
- 材齢1～2時間で普通コンクリートの28日強度に相当する強度を発現します。

## ▶ 優れた寸法安定性

- 材齢28日で収縮が無く、熱膨張率もコンクリートに近似しており、ひび割れが抑制できます。

## ▶ 優れた付着力

- 特殊な下地材を必要とせず、補修箇所へ直接打設するだけで高い付着力を発揮します。
- 界面剥離の心配がありません。

## ▶ 作業時間の短縮

- プレミックタイプで施工が簡単。水を加えて練り混ぜるだけでお使いいただけます。
- 少量打設が必要な場合にご少量を取り分けてお使いいただけます。

## ▶ 長期保存可能

- ペール缶に入っているため、蓋をきちんと閉めておけば長期保存が可能です。

# 使用方法

## ① 補修前作業

補修部位を清掃し、ゴミや砂埃を取り除きます。散水して頂くと付着力が上昇します。



## ② 練り混ぜ

MKクリート45を必要な量だけ容器に取り、水を加えダマがなくなるまで練り混ぜます。(20 kgあたり1.8 Lの水量が目安です。)



## ③ 施工

練り混ぜたMKクリート45を速やかに補修箇所に充填します。セルフレベリング性があり、ある程度水平になります。



## ④ コテ均し

必要に応じてコテ均しをします。フチ面はコテで擦り付けるように充填してください。



## ⑤ 養生

硬化が完了するまで気中養生します。養生中はMKクリートに触れないでください。また、衝撃及び急激な乾燥を避けてください。(通常35°Cの場合1時間以内に交通開放が可能です。)



## 注意

- ★施工箇所が汚いま施工すると剥離の原因に繋がります。
- ★本製品は非常に硬化が早いので、一度に練り混ぜる量には十分に注意し、現場の状況に応じて調整してください。また、使用した容器や器具は直ちに水で洗い流してください。
- ★本製品は硬化に伴い発熱します。施工厚によっては激しく発熱する場合があるため、素手で直接触ることはおやめください。
- ★使用環割によって硬化時に臭いを発することがありますので、換気の良い場所でのみ使用し、直接臭いを嗅ぐことはおやめください。
- ★その他、取り扱い説明や安全データシート等を良く読んでから使用してください。

# 35°Cにおける性能

試験項目	単位	材齢	試験方法	試験結果(35°C)
硬化時間	分	-	社内試験	10分
初期強度	N/mm <sup>2</sup>	2時間	JIS A 1108	28.0
		4時間		30.0
		7日		36.2

\*試験値は測定例であり、実際の現場での性能とは異なる場合があります。

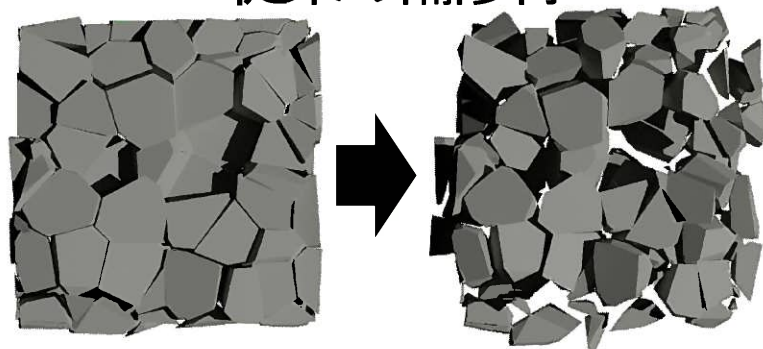
# MK CRETE<sup>®</sup> 45 タフネス

特殊繊維繊維を配合した高耐久型MKクリート。  
車両通行の多いコンクリート部の補修に最適です。



- ・超速硬性はそのまま、高耐久性を実現
- ・ひび割れを防ぎ、割れによる飛散を防止
- ・全てプレミックスなので施工も楽々

## 従来の補修材



車両通行による負荷、揺れ  
→ 割れや飛散のおそれ

## MKクリート45 タフネス



特殊繊維がひび割れを  
抑制し飛散を防ぐ

\*イメージ図です

### ■ 用途

車両通行の多い道路の補修  
リフト 走行がある工場内の補修  
揺れや負荷が激しい箇所の補修

### ■ 形態

20 kg ペール缶入り  
(繊維配合済み)

### ■ 使用量目安

1缶20 kgあたり0.01m<sup>3</sup>  
(1 m<sup>2</sup> × 1 cm)

### ■ 水配合比

1缶20 kgにあたり2.2 L  
(1 kgあたり110 ml)



# 特徴

## ▶ 超速硬生はそのまま

- 練り混ぜ後約10分で硬化が始まります(20°C目安)
- 施工後1時間ほどで交通開放が可能です(20°C目安)

## ▶ 耐久性&曲げ弾性度が向上

- 特殊繊維がひび割れの進行を抑制します。
- 車両通行の多い道路や工場内の補修に最適です。

## ▶ 飛散防止

- 特殊繊維が材料を繋ぎ止め、飛散を防止します。

## ▶ 水を加えて混ぜるだけ

- 繊維はあらかじめ配合済みなので、現場では水を加えて練り混ぜるだけで施工できます。

## ▶ 長期保存可能

- ペール缶に入っているため、蓋をきちんと閉めておけば長期保存が可能です。

# 使用方法

### 1 補修前作業

補修部位を清掃し、ゴミや砂埃を取り除きます。散水して頂くと付着力が上昇します。



### 2 練り混ぜ

MKクリート45タフネスを必要な量だけ容器に取り、水を加えダマがなくなるまで練り混ぜます。繊維がほぐれるまで良く混ぜてください。



### 3 施工

練り混ぜたMKクリート45タフネスを速やかに補修箇所へ充填します。流し込むだけで繊維が均等に分布します。



### 4 コテ均し

必要に応じてコテ均しをします。片面はコテで擦り付けるように充填してください。施工厚が薄いと繊維が表面に浮き出ることがあります。



### 5 養生

硬化が完了するまで気中養生します。養生中はMKクリート45タフネスに触れないでください。また、衝撃及び急激な乾燥を避けてください。(通常20°Cの場合1時間以内に交通開放が可能です。)



## 注意

- ★本製品は非常に硬化が早いので、一度に練り混ぜる量には十分に注意し、現場の状況に応じて調整してください。また、使用した容器や器具は直ちに水で洗い流してください。
- ★本製品は硬化に伴い発熱します。施工厚によっては激しく発熱する場合がありますため、素手で直接触ることはおやめください。
- ★使用環境によって硬化時に臭いを発することがありますので、換気の良い場所でのみ使用し、直接臭いを嗅ぐことはおやめください。
- ★氷点下では硬化の前に練り混ぜ水の凍結が起こる場合がございます。このような場合には施工箇所を温めるなどして凍結を防止してください。
- ★施工箇所が濡いまま施工すると剥離の原因に繋がります。
- ★その他、取り扱い説明や安全データシート等を良く読んでから使用してください。

## 性能

試験項目	単位	材齢	試験方法	試験結果(20°C)
硬化時間	分	-	社内試験	10
圧縮強度	N/mm <sup>2</sup>	1日	JIS R 5201	60.1
曲げ強度	N/mm <sup>2</sup>	1日	JIS R 5201	6.42
曲げ弾性係数	-	1日	JSCE-G-552	1.55

\* 試験値は測定例であり、実際の現場での性能とは異なる場合があります。